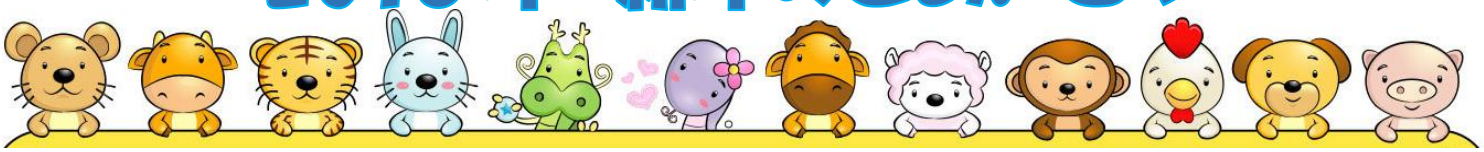
いちのみや
生涯学習ニュース
ライフデザイン
友・遊・結う
1月号

2018年　新年のごあいさつ



あけましておめでとうございます

旧年中は、生涯学習の推進ならびにセンターいちのみやの運営につきまして、格別のご理解・ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、戌年というと「犬も歩けば棒に当たる」ということわざが思い浮かびます。「犬も寝ているうちは何事もないが、散歩に出れば何か（棒）にぶつかることもある。」ということから、「考えてばかりでじっとしていては何事も始まらない。とにかく何でも行動を起こしてみれば幸運に巡りあうこともある。」という意味があります。また、一方で「でしゃばり過ぎると、思いがけない災難に遭う。」という戒めの意味もあるそうです。

しかしながら、生涯学習においては前者の意味から、「じっとしていないで外に出てほしい」「何か生きがいを見つけてほしい」「何か自分に合った学習をしてほしい」そして、一番大切なことは「学んだことを実践してほしい」と願っています。

良い出会いがあり、学ぶ喜びを感じ、次の世代へつなぎ、伝えていっていただきたいと思います。

センターいちのみやへ来ていただいて、「あんなことはできないか」「こんなことをしたい」「こんな時にはどうすればいいのか」という相談をしてみてください。

わたしたち職員一同、微力ではありますが、みなさんの学びのきっかけづくりのお手伝いができるよう、この一年、精一杯取り組んでいきたいと考えています。

最後になりましたが、みなさんにとって、より一層素晴らしい年となりますよう祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成３０年１月　　一宮生涯学習事務所職員一同

センターいちのみや開館日カレンダー

1　月　／が休館日です

日	月	火	水	木	金	土
	~~1~~	~~2~~	~~3~~	~~4~~	5	6
7	~~8~~	~~9~~	10	11	12	13
14	~~15~~	16	17	18	19	20
21	~~22~~	23	24	25	26	27
28	~~29~~	30	31			

2　月　／が休館日です

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	~~5~~	6	7	8	9	10
~~11~~	~~12~~	13	14	15	16	17
18	~~19~~	20	21	22	23	24
25	~~26~~	27	28			

【休館日】月曜日・祝日

※月曜日が祝日の場合は、翌火曜日も休館となります。

◆ 開館時間 ◆

《 図書室 》
９：００～１７：００
《 貸　館 》
９：００～２２：００

【発　行】
宍粟市教育委員会
社会教育文化財課
一宮生涯学習事務所
TEL　72-2330
FAX　72-0541
宍粟市一宮町東市場 387-9
（センターいちのみや内）

いわみ学園 12月講座

歴史を学ぶ

人形遣い

三味線

太夫(たゆう)

戎舞(えびすまい)

太夫(たゆう)
物語を進めたり、男性・女性・子どもなど登場人物の特徴に合わせて声のみで演出します。
登場人物によって変える声・台本・笑い方などの説明を受けた後、みんなで「はひふへほ」の文字を使って笑う練習をしました。

三味線
三味線は、師匠から稽古を受けている時に演奏者自身が音を聞き取り、楽譜を作成します。演目によって２種類の三味線を使い分け、物語の場面・状況に合うように音で表現します。

12 月 7 日(木)午後 2 時から淡路人形座のみなさんをお招きして、「人形浄瑠璃」を上演していただきました。人形浄瑠璃は、18 世紀前半、淡路島に 40 以上の人形座があり、全国に浄瑠璃文化を伝えた伝統芸能です。今回は浄瑠璃の歴史や、太夫・三味線・人形遣いそれぞれの役割についても教えていただきました。

実演：戎舞(えびすまい)
学園生のみなさんのこれからの健康・交通安全・商売繁盛などを願い、たくさんの祈願をしてくださいました。戎様が陽気に豪快にお酒を飲み干すたびに、会場からは笑いと大きな拍手が起こりました。最後に、戎様が大きな舟に乗り、立派な鯛を釣ったところで、この日一番の歓声と拍手がホール中に響き渡りました。
学園生のみなさんは「人形の仕組みを知り、その上で演目を見ることができて、わかりやすかった。」「人形が本当に生きているような動きをしていてとても楽しかった。」など、いろいろと興味や関心を持たれた様子でした。人形浄瑠璃の講座が大変好評を博し、嬉しく思いました。

人形遣い
人形浄瑠璃は、魂のない人形をいかに生きているように表現するかがポイントです。基本は一人が人形の頭(かしら)と右手を、一人が左手を、一人が足を持ち、合計３人で動かします。操る人形をしなやかにそして、力強く動かしたりと、3 人が息を合わせて表現します。

いわみ学園大学院１２月講座

宍粟市地域おこし協力隊員の小鹿 由加里さんをお招きし、「からだの声をきく 触れることからはじまるダンス」と題して、コンタクトインプロビゼーション(コンタクト:ふれる インプロビゼーション:即興)をしていただきました。これは全身の感覚を研ぎ澄ますことで、周囲の気配を感じる能力が身につき、認知症予防や、転倒防止にもなるそうです。小鹿さんは、９月に地域おこし協力隊員として着任され、現在一宮町繁盛地区に居住し、地域の方々と交流を深めておられます。会場では、みんなで輪になって座り、手や肩を動かしたり、胸、腰、足と全身をゆっくり動かしながらほぐしていきました。また、会場を自由に歩き、周りに意識を集中させ、１人が止まればみんなが止まり、１人が動けばみんなも動くということをしました。それを繰り返すことで身体が自然に暖まりました。その後は、２人１組のペアになり、１人が目を閉じて、指先だけで相手の動きを全身で感じるということをしました。指から伝わる相手の動きに合わせて全身を動かしながら、「次どこに動くのかな？」「どんなところに連れて行ってくれるのかな？」などわくわくドキドキしながら楽しむことができました。学園生のみなさんは「人と人とのふれあいができて心も身体も温かくなった。」「初めての体験だったけどわかりやすく楽しかった。」などたくさんの人とのふれあいに喜びを感じておられました。

１月25日(木)

いわみ学園１月講座

『しーたんバスに乗ろう』

宍粟市市民協働課　副課長 西嶋 義美さん

『八重山を旅して～サンゴの海に魅せられて～』

一宮生涯学習事務所　所長 亀井 義彦

１月講座は、前半・後半と２コマに分かれて行います。
しーたんバスを利用されたことはありますか？今、宍粟市内どの地域に行っても200円で乗ることができます。しーたんバスの取組や利用方法などについてお話していただきます。後半は、一宮生涯学習事務所 亀井義彦が撮影した石垣島の風景や透き通った美しい海の中の写真をご覧いただきます。

センターいちのみや

図書室だより

1月号

【開館時間】
午前9：00~午後5：00

あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願い申し上げます。

【新着図書紹介】

書　名	著者名	書　名	著者名
道標	今野　敏	ありがとうのかんづめ	俵　万智
バースディ・ガール	村上春樹	駄犬道中　おかげ参り	土橋章宏
ファミリーデイズ	瀬尾まいこ	キラキラ共和国	小川　糸
駐在日記	小路幸也	ミステリークロック	貴志祐介
意識のリボン	綿矢りさ	かるい生活	群　ようこ
きまぐれな夜食カフェ	古内一絵	スピンクの笑顔	町田　康
おもかげ	浅田次郎	小さい林業で稼ぐコツ	農山漁村文化協会
西郷どん！上・下	林　真理子	森林アメニティ学	上原　巌
ヴェネツィア便り	北村　薫	どうぶつ刺しゅうでつくるハンドメイドアクセサリー	CHICCHI
銀杏手ならい	西條奈加	色エンピツで描く季節絵１３００	石倉ヒロユキ

【移動図書館 ～ささゆり号～】

2月10日（土）／3月17日（土）
※2月は第2土曜日になります。

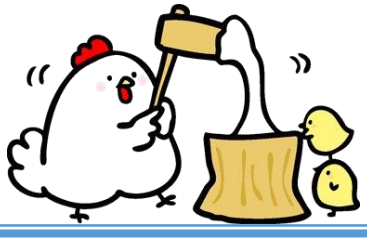
場所	神戸学童	三方げんき学童	センター繁盛
時間	9時15分～9時45分	10時10分～10時40分	11時～15時

運行状況により、予定時間が前後することがあります。
また、積雪などで、やむなく中止する場合には、
しーたん放送でお知らせします。
電話 72-0090　　FAX 72-0541

【えほんのじかん】

日時：1月27日（土）
午前10時30分～11時
場所：センターいちのみや

お子さんを対象とした絵本の読みきかせをします！
申し込みはいりませんが、時間に遅れないようお越しください。



1月13日より**電子図書館がスタート**しています。図書館（室）にて**体験することもできます**ので一度お試しください。詳しくは、図書館（室）にお尋ねください。